



地域への思いを熱く語る梅沢さん（ステージ右：片貝さん）

きよぴーでは、子どもを対象とした季節行事や自然体験活動、高齢者への配食サービス、サロン活動、生活支援、その他にも多くの地域活動を行っています。加えて企業と協働した地元の土産開発や販売など、その活動は幅広く多岐にわたっています。これらの功績は、内閣府の「高齢社会・社会参加活動事例」に紹介されるほど。

梅沢さんからは、「惣菜店を営む中でお世話になった地域に恩返ししたい」と、60歳を転機に地域貢献を始め、ボランティアネットワークづくりを進める中で、きよぴーの立ち上げに参画したこと。

片貝さんからは、50歳の時に八王子市に転居し、地域に馴染むために地域活動に参加したことをきっかけに活動を広げ、きよぴーの立ち上げを

11月9日、ゆうゆう十王を会場に「ふくしのつどい」を3部構成で開催。市民や福祉関係者など、約380人がつどいました。

（第1部 福祉功労者顕彰・第2部 福祉作文コンクール表彰・作文朗読、ふくし体験発表（2〜3ページに掲載）

地域に「必要なことをできる範囲で、できる時に」
平成28年度「ふくしのつどい」

福祉講演会【第3部】

「活気ある交流と生きがいづくり、地域に必要なことをできる範囲で、できる時に」と題し、八王子市にある任意団体「きよぴー」（正式名「きよかわハッピーステーション」）の（副代表）梅沢香代子さんと、（事務局）片貝剛さんから講話をいただきました。

行ってきた経過をお話いただきました。そして、これまでを振り返りながら、活動が維持されている原動力は「楽しい」と。「必要なことをできる範囲で、できる時に活動すること。その活動をとおりて得られる「心地よい達成感」、地域のかたがたからの感謝の言葉」であるとのメッセージをいただきました。

さらなる地域福祉活動の充実の必要性を感じた一日となりました。

— 第10回 ゆうあい美術展 —

地域活動支援センター（ゆうあい）では、利用者の皆さんが日々の講座の中で創作した作品の数々を、より多くの皆さんにご覧いただく機会として「ゆうあい美術展」を開催します。ぜひ、ご来場ください。

と き 2月28日(火)～3月3日(金)
午前10時30分～午後2時30分

ところ 福祉プラザ 2階

内 容 絵画、刺しゅう、生け花、編み物、音楽などの作品展示

※地域活動支援センター（ゆうあい）は、在宅の障がいのあるかたなどを対象に、創作活動等とおして生きがいづくりを支援しています。

ふくしのつどい

福祉功労者顕彰【第1部】・福祉作文コンクール表彰・作文朗読、ふくし体験発表【第2部】

開会にあたって、市社協梶山隆範会長から「このつどいが、住民の支えあい・助けあいによる福祉コミュニティづくりの実現に向けて、共に考える機会になれば幸い」との挨拶と、被顕彰者へ賛辞を送りました。併せて小中学生の福祉作文コンクール受賞者へのお祝いの言葉を申し上げました。

第1部の「福祉功労者顕彰」では、多年にわたって福祉活動に貢献されたかた（個人109人、8団体）に、日ごろからの功績をたたえ、梶山会長から表彰状及び感謝状が授与されました。

続いて、第2部の「福祉作文コンクール表彰・作文朗読、ふくし体験発表」では、福祉作文コンクールの優秀者（小中学生11名）に表彰状が授与されました。そして、受賞者を代表し、最優秀賞を受賞した與澤圭さん（駒王中3年）が作文を朗読。さらに、ふくしチャレンジスクールに参加した齋藤かさねさん（田尻小5年）から「ひたち福祉探検少年団」として、夏休みの期間中に体験した「ふくしチャレンジスクール」での体験発表がありました。（福祉作文コンクール受賞者名と最優秀賞作文は、

社協だより11月20日号とホームページに掲載）

来賓には、畑山一美日立市保健福祉部長、添田絹代日立市議会教育福祉委員会委員長、森戸久雄茨城県社会福祉協議会副会長にご臨席を賜り、それぞれ、ご祝辞をいただきました。

【平成28年度 日立市社会福祉協議会会長顕彰被顕彰者は、左記のとおりです】



表彰状を受ける福祉作文コンクールの優秀者



会長から表彰状を受ける田中喜久江さん

「ふれあい健康クラブのメンバーさんをこれからも気遣っていききたいお手伝いできることは積極的に行いたいと思います」と、謙虚にお話しいただいた田中さんの言葉がとても印象的でした。

さらに福祉事業委員会の運営スタッフとしても活躍。以前、青少年相談員として活動を行っていた経験を活かした指導力で、地域の推進力になっていきます。

田中喜久江さんは、看護師。十王地区社会福祉協議会設立当初（現コミュニティ推進会福祉部）から介護予防事業の運営スタッフとして活動。看護師の経験を活かした健康づくりへの助言などを行っています。

被顕彰者からの
喜びの声

交通事故

離婚

相続

借金

初回相談無料【交通事故・離婚・相続・借金他】

※詳しくは当事務所までお問い合わせ下さい

営業時間 9:00～20:00（土日祝休み）★休日相談★夜間相談 対応可

※通常相談料30分5,000円（税別）



片岡法律事務所
片岡税理士事務所

TEL 0294(33)6622

日立市弁天町1丁目3-16（平和通り沿い）
茨城県弁護士会所属 弁護士 片岡 優 関東信越税理士会所属 税理士 片岡 優

一人で悩まず
ご相談下さい。



ピアノ 高価買取 実施中♪



ピアノの処分に困っている方、今後ピアノをお使いにならない方。高価買取キャンペーンを実施中。電話一本で簡単査定。査定は無料。

2月26日(日)までは、運賃無料サービス期間
ぜひ、この機会をお見逃しなく！

ピアノ買取・ピアノ販売

ヤマハピアノプラザ
☎ 0120-27-0411

(株) クシダピアノ社

日立市幸町1-7-13

TEL 0294-21-0411

受付時間
AM 11:00～

ーこの企業広告の収益は、ボランティア活動の振興に充てていますー

地域の「思い」を「かたち」に 提案型による地域福祉事業の取り組み

市社協では、小地域福祉活動の推進を目的に、地区の特性や自主性を活かした新たな取り組みを支援する「提案型地域福祉事業」を実施しています。

社協だより9月20日号でもお知らせしましたが、提案型地域福祉事業は地域の福祉活動の活性化を目指し、地域の特性にあった先駆的かつ開拓的な事業を提案していただき、市社協と連携を図りながら、新たな取り組みを支援する事業です。

今号では引き続き、3地区（十王・仲町・諏訪）を紹介します。

地区名	事業の内容
十 王	MCI（軽度認知障害）早期発見システムづくりとあんしん・安全ネットワークにおける支援の強化
仲 町	ひとり暮らし等支援の必要な高齢者の実態調査～見守り対象者の発掘とあんしん・安全ネットワーク支援体制の強化～
諏 訪	ふれあいチーム登録者支援の強化と拡充～支援ボランティア組織の設置～

十王

認知症となる可能性がある人とされるMCI（軽度認知障害）を早期に発見する体制をつくり、認知症予防につなげる活動をしています。日ごろの安否確認活動で対象となるかた（ひとり暮らし高齢者などの見守りが必要なかた）とお話しをする中で、チェックリストを基に日々生活をしている上での困りごとなどを聞いたり、生活の様子を確認しています。その結果、より支援が必要なかたに対しては見守り協力者を増やして「見守り活動」を強化し、必要な場合は関係機関につなげるなど、いつまでも住み慣れた地域で元気に暮らしていけるための取り組みを行っています。



仲町

近年、支援が必要なかたを地域で支えあうしくみづくりが急がれています。そのためには、見守り活動から一歩踏み込んだ支援の方法を検討することが必要となります。仲町地区では、まず、支援が必要なかたの詳細が地区社協へ伝わる流れを整備すること。そして支援を検討する手法の「見える化」を図るために①町内会長や自治会長との接点をより多く設け、支援を必要とするかたの実情を掴むこと②支援をどう行うか検討する会議を開くことに力を入れていきます。

これから地域への呼びかけを進め、民生委員・児童委員やサービス事業者等のメンバーでの会議を実施し、徐々にスキルアップを目指します。

諏訪

諏訪地区では、ひとり暮らしや高齢者のみの世帯など、支援を必要としているかたを対象とした見守りのネットワークを「ふれあいチーム」と名付けています。（現在約90チーム）このふれあいチーム登録者の支援をさらに強化するために、近隣でボランティア団体を組織して、ゴミ出しのお手伝いや電球の交換など簡単で長く続けられる生活支援を進めていこうと、検討を重ねています。

初回の検討会では、「どのような内容で、どこまで支援するのか」「対象者と一緒に行う支援であれば、自立につながるのでは」といった意見が聞かれました。

また、迷惑電話防止のため、対象者宅の電話機に録音機能付きの機器を取り付ける支援も実施予定です。





「十王こども食堂」がスタートしました！



「子ども食堂」は、いろいろな環境にある子どもたちに寄り添い、食事をおとして、子ども同士や地域の皆さんが交流をしながら、一緒に食卓を囲む「ふれあいの場」です。

このたび、「十王こども食堂」が、地域の皆さん、いばらきコープ生活協同組合などの協力のもと、十王交流センターを会場にスタートしました。地域のボランティアのかたがたが採りたての旬の野菜や、いばらきコープから提供される豊富な食材を前に腕を振ります。献立は、カレーやポテトサラダ、チキンライス、コンスープなど、子どもたちが大好きで栄養たっぷりの夕食。

子どもたちからは「とてもおいしかったです。次回も

楽しみ！」「ボランティアさんや年の近い参加者と話ができよかったです」との声が多く聞かれました。

食事の前後には交流の時間を設けており、高校生のボランティアとレクリエーションをしたり、宿題をして過ごしています。

夕食をおとしての温かいだんらんと地域との交流に、皆さんも参加してみませんか？



高校生ボランティアと子どもたちとの楽しいひととき

と き 毎月第4金曜日
(予定が変わることもあります)
午後5時から7時まで
(食事は、みんなで6時からいただきます)

と ころ 十王交流センター
(日立市十王町友部 129-2)

参 加 費 子ども100円(高校生まで)
大人 300円

ボランティア募集

参加者(小中学生)と交流をしていただくボランティアを募集しています。詳しくは市社協まで問い合わせください。
(市社協:TEL37-1122)



子どもたちの栄養を考えて

ボランティアさんの声

- 一人で食事をするお子さんに、少しでも楽しい食事の時間を過ごしてほしいと思います。
- 日立市で初めての「子ども食堂」に關われてうれしかったです。
- お子さんや年齢の違うボランティアさんと交流ができ、私自身も楽しい時間が過ごせています。
- 子どもたちがおいしく食べてくれるといいなあ、と想像しながら食事をつくっています。「おいしかった」と笑顔で応えてくれるのがうれしいです。
- みんなで和気あいあいと活動できるので、新しい仲間が増えました。
- 食事は大量で食べるとおいしさ倍増ですよ！一日の出来事をたくさん話しながら、おいしく食べましょうね。
- 十王にはおいしい野菜がたくさんあります。みんなで楽しく残さず食べましょう！

◆介護予防コラム◆

認知症は予防できる??

「こうすれば絶対に認知症にならない」という方法はありませんが、「認知症にならないようにするための工夫」は、日々の生活の中にたくさんあります。予防を意識した暮らしを続けて、生活の質を上げ、健康と笑顔の毎日を送ることが大切です。

無理をせず、少しずつでいいので、次のようなことを継続して取り組んでみてはいかがでしょうか？

1日1回は、階段を利用しましょう！



エレベーターやエスカレーターを使わず階段を上り下りすれば、有酸素運動や筋力アップになります！
(無理は禁物です)

買い物する時には、以下のことを考えながら行ってみてはいかがでしょうか！



- ① 献立を決め、買う食材を覚えましょう！
- ② 食材を効率よく買うための順路を考えてみましょう！
- ③ 予算を決め、計算しながら買い物をしましょう！

※これらの工夫で認知症を完全に予防できるわけではありませんが、毎日続けることによって、予防への効果につながるとのことです。
(国立長寿医療センターパンフレットより抜粋)

ひたち ボランティアプラザニュース

日立市社会福祉協議会（ひたちボランティアプラザ）は、ボランティアに関するさまざまな相談窓口です。お問い合わせは TEL37-1122 かメールで市社協まで

男性ボランティアもがんばっています！

ボランティア活動に関わっているかたの多くは女性。今後、ますます高齢化が進む中で、男性も地域に出て活躍することが期待されています。今号では、やりがいを見つけて楽しんでいる男性のボランティアさんをご紹介します。

滑川福祉作業所での活動 大内 育夫さん



滑川福祉作業所で活動をはじめて1年半。活動のきっかけは、現職中に仕事でアメリカでの生活を送った際、現地のボランティア精神に感銘を受けたこと。日本に帰ったら何かやりたいという気持ちがこの活動に結びつきました。

活動当初は手づくりパンの配送が主な担当。今では利用者とコミュニケーションをとりながら、作業をしたり体操をしたり、おしゃべりをしたり。毎週1回のボランティアを楽しみにしています。

日立点訳友の会での活動 辻 邦雄さん

「まさか自分が点訳を始めるとは思いませんでした」と辻さん。定年後、何か人の役に立つことはないかと考えていた時に「社協だより」の記事を見て点訳に出会いました。

「点訳は自宅で行うことがほとんど。自分のペースで作業ができるため、私にはあっていると思います。学ぶたびに点訳の奥深さを感じています」

日立点訳友の会では、辻さんのような新しいメンバー向けの勉強会を始めるなど、より理解を深める機会をつくっています。



＜ボランティア情報＞ ボランティアを募集しています。一緒に活動してみませんか？

①ボランティアによる「サポートの募集」

日 時	活 動 場 所	活 動 内 容	募集人数
週1～2時間程度 （ご都合のよい日時）	グループホーム 神峰の森 （日立市本宮町）	将棋、囲碁の相手など	1～2人
1～2か月に1度 1時間程度 （ご都合のよい日時）		趣味講座講師（ちぎり絵、絵てがみなど）	数人
水・土曜日 午前9時～11時 （どちらか1日でも可）	介護老人保健施設 さくら日立 （日立市城南町）	シーツ交換などの軽作業を中心としたサポート	数人

②一緒に活動する「メンバーの募集」

団 体 名	内 容	活 動 日	活 動 場 所	そ の 他
一般社団法人 ライフ・ケア・ひたち	・高齢者のサポート （外出、通院の付き添い・話し相手など） ・育児のサポート （保育施設までの子どもの送迎・一時預かり）	依頼に応じて	依頼のあったお宅 （日立市内）	ライフ・ケア・ひたち への会員登録が必要です 若干の報酬があります

福祉事業のためにご協力ありがとうございました。

～平成28年度 共同募金運動結果報告～ 【茨城県共同募金会日立市支会】

例年10月1日からの共同募金（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金）には、多くの皆さんからご寄附をいただき、誠にありがとうございました。

今年度、市民の皆さんからお寄せいただいた赤い羽根募金は、翌年度（平成29年度）に実施する地域福祉推進のための事業や、ボランティア活動への支援、災害支援活動に活用いたします。

また、歳末たすけあい募金は、市社協をとおして、12月中に支援を必要とするかたなどに配分いたしました。ご協力ありがとうございました。

●赤い羽根募金

募金区分	金額（円）
ご家庭からの募金	15,791,211
街頭募金	261,899
大口募金	4,465,781
学校募金	905,180
職域募金	207,018
その他（窓口募金等）	465,028
合計	22,096,117

●歳末たすけあい募金

募金区分	金額（円）
ご家庭からの募金	15,724,221
学校募金	99,182
職域募金	924,371
その他	72,769
合計	16,820,543

歳末たすけあい募金配分状況

No.	配分対象	配分件数	配分金額（円）	摘要
1	特別援護世帯	186世帯	4,050,000	不時の支出等で生活に困っている世帯
		23地区	8,050,000	地域福祉活動推進費
2	地域福祉活動支援	80人	40,000	ひとり暮らし高齢者などへの年始特別献立（ふれあい配食サービス利用者対象）
		1事業	1,497,600	あんしん・安全ネットワークづくり（要援護者への声かけ、安否確認）
		23地区	144,341	巡回安全サービス事業（家屋の点検活動）
3	子育て支援事業	23地区	690,000	地域型おもちゃライブラリー運営支援
		4園	176,000	認可外保育園（事業所外）による年末年始地域交流事業
4	心身障害（児）者団体等	8団体	400,000	心身障害（児）者福祉7団体、日立市そよかぜの会（認知症高齢者家族の会）の年末年始の交流事業
5	地域福祉団体支援	14団体	595,000	福祉活動支援団体、ボランティアグループ等による年末年始事業
計			15,642,941	
次年度配分金			1,177,602	翌年度の福祉事業に活用されます
合計			16,820,543	

善意の寄附「ありがとうございました」

（平成28年11月1日～平成28年12月31日現在）

皆様からの心温まる寄附は地域福祉向上のために有効に活用させていただきます

一寄附をいただいたかたのお名前（順不同・敬称略）

【金円寄附の個人・団体】

鈴木豊男 永沼克仁
豊田チヅ子 岡本麻砂恵
水戸友の会
カトリック日立教会
日高幼稚園

学校法人 茨城キリスト教学園
仲町学区コミュニティ推進会
日立市鍼灸マッサージ師会 会長 小沢昭彦
学校法人 山の尾学園 認定こども園 十王幼稚園・保育園
久慈川三育小学校・SDA久慈川キリスト教会・久慈川三育保育園
㈱茨城環境企業 代表取締役 茅根則彦

【物品寄附の個人・団体】

征矢トリ スポーツ エス
西條チエ子 日立シビックセンター
萩庭てる子 イーグルクラブ代表 佐藤悦夫
多賀支所 ㈱日立機熔商事 代表取締役 志賀秀一

日立幸町郵便局
ボランティアグループ マーチ

☆十王子どもの広場☆

「親子であそぼう」

と き 2月27日(月)
午前10時30分～正午

と ころ 十王交流センター

対 象 2歳～未就園児と保護者(先着30組)
※0、1歳児の託児あり

内 容 親子で一緒に体を動かして遊びます。

講 師 稲垣節江さん
(レクリエーションインストラクター)

持 ち 物 タオル、飲み物、動きやすい服装で

参 加 料 無料

申し込み 2月13日(月) 午前9時30分から

＝ 福祉活動のサポーター ＝

賛助会員・特別(企業・法人・団体) 会員を年間とおして募集しています

市社協では、皆さんとともに「ふくしのまちづくり」を進めるため「社会福祉に理解と熱意のある個人の皆さん」向けに、**賛助会員制度**を、企業・法人の皆さん向けに、**特別(企業・法人・団体)会員制度**を設けています。

現在、多くの皆さんが賛助会員、特別会員となり、市社協が実施する地域福祉活動やボランティア事業、子育て支援事業など、さまざまな福祉活動の推進にご支援をいただいています。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

●賛助会員

年会費 2,000円(1口)以上

●特別会員

年会費 10,000円(1口)以上

若者の居場所づくり事業

「ひたちゃかい」の 無料個別相談のご案内

NPO法人アストリンクは「不登校・ひきこもり・ニート」問題に対応する活動をしています。毎月1回実施している、みんな



の居場所「ひたちゃかい」に続き、このたび「無料個別相談」を始めました。一人で悩まずに次の一歩を探すため、お気軽にご相談ください。

と き 毎月第2金曜日
①午前11時から ②12時から(予約制)

と ころ 福祉プラザ3階

内 容 不登校・ひきこもり・ニート等の
当事者やご家族の無料個別相談

問い合わせ 特定非営利活動法人
・予約 若年者社会参加支援普及協会
アストリンク
TEL: 029-859-8606

※毎月第2金曜日午後2時から4時まででは通常の「ひたちゃかい」を開催しています。ぜひご参加ください。(会場は上記の福祉プラザ3階)

2月は省エネルギー月間です!

お部屋の冬の室温は
20℃
以下でね!!

ぼくは安全エレちゃん

使わないときは
スイッチを
OFF!

待機電力は
カット!

KDH 関東電気保安協会 <http://www.kdh.or.jp/>

問い合わせ・申し込みは 日立市社会福祉協議会 TEL: 37-1122

〒317-0076 日立市会瀬町4丁目9番13号(福祉プラザ1階)
FAX: 0294-37-1124
E-mail: h.shakyo@isis.ocn.ne.jp
URL: <http://hitachi-shakyo.sakura.ne.jp>
(業務時間 午前8時30分～午後5時15分)

